

KSCC

向陽スポーツ文化クラブ

—— みんなが育てる地域の社会活動 ——

会報

発行：瀧水昇二郎
東京都杉並区下高井戸3-24-1
向陽中学校内クラブハウス
<http://www.ksc.jp>
TEL:03-3329-3935

No.113

2021.4.15 発行

◎年恒例開催のスキー教室は令和3年も中止しました。2年連続の中止であり再開時は第46回になります。
◎2018年と19年の7月に開催した「チャレンジTHEキャンプ」の2021年開催は、今後の社会状況を踏まえ開催時期・場所を再検討し実施が否かを5月末までに決定しホームページに発表します。

この街には、 KSCCがある

KSCC(正式名称：向陽スポーツ文化クラブ)は、1976年、当時の向陽中学校故荒木敦校長先生と故上野章子前会長による、学校のプール開放から始まりました。

その後プール開放に止まらず学校施設の開放へと活動場所を広げるとともに、テニス、野球、サッカーなどのクラブが発足、現在の前身である向陽スポーツクラブが誕生しました。

向陽スポーツ文化クラブに名称変更したのは1980年、変更の理由は定かではありませんが、文科系の活動が増えたからと推測します。

当時の日本に地域クラブという概念も類似する団体もほぼ存在せず、なぜこのような活動が成立するのか、全国からの問合せや見学が後を経たなかつたと聞いています。

政府は、このようなクラブ活動を総合型地域スポーツクラブと位置付けて、平成7年(1995年)から育成に取り組みました。KSCCの取り組みが如何に社会を先取りしていたのかうかがい知ることができます。

政府の見解は、スポーツ庁のウェブサイトでも公表されています。定義付けの一部を抜粋します。

スポーツ庁のホームページから

総合型地域スポーツクラブ

総合型地域スポーツクラブは、人々が、身近な地域でスポーツに親しむことができる新しいタイプのスポーツクラブで、子供から高齢者まで(多世代)、様々なスポーツを愛好する人々が(多種目)、初心者からトップレベルまで、それぞれの志向・レベルに合わせて参加できる(多志向)、という特徴を持ち、地域住民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブです。

また、スポーツ庁のデータでは、平成29年7月時点で、創設準備中を含め、全国で3580クラブが育成されたと公表しています。

その草分け的存在であるばかりか、地域型クラブを文化活動にまで広げたこともKSCCの特徴のひとつです。これにより、地域への貢献性は高まり、地域との絆の一端を担っています。一例では、向陽中学校テニス部やボランティア部などではKSCC会員が生徒たちの補助をするなど、活動を共にしています。また会員が手入れをしてい

Covid-19対策について

現在各クラブの活動は自主性に任せ、ほぼ全てで感染拡大以前のスケジュールで実施されています。しかしながら、政府が求める感染防止対策は徹底して実施することを各都道府県、世話人にお願いし、部員各位もご協力をお願いします。学校施設を利用しているKSCCゆえ、クラスター発生は、是が非でも避けたいところです。また第4波も懸念されているため、政府方針が大きく舵を切った場合は、柔軟な対応をお願いします。

齋藤敬

るクラブハウスの庭は、杉並区の観光財産として紹介されています。裏表紙に記載されている活動以外にもまだまだ様々なスポーツと文化は存在します。私たち運営者は、それらにも着目しこれからの発展を続け、地域と生活に彩りを添えられる存在を目指してまいります。

KSCCは、この街この地域の財産であることを気に留めてください。